

主催：福岡教育文化研究所

小学校理科特別講座



とり肉が食卓に届くまで ～いのちをいただくということ～

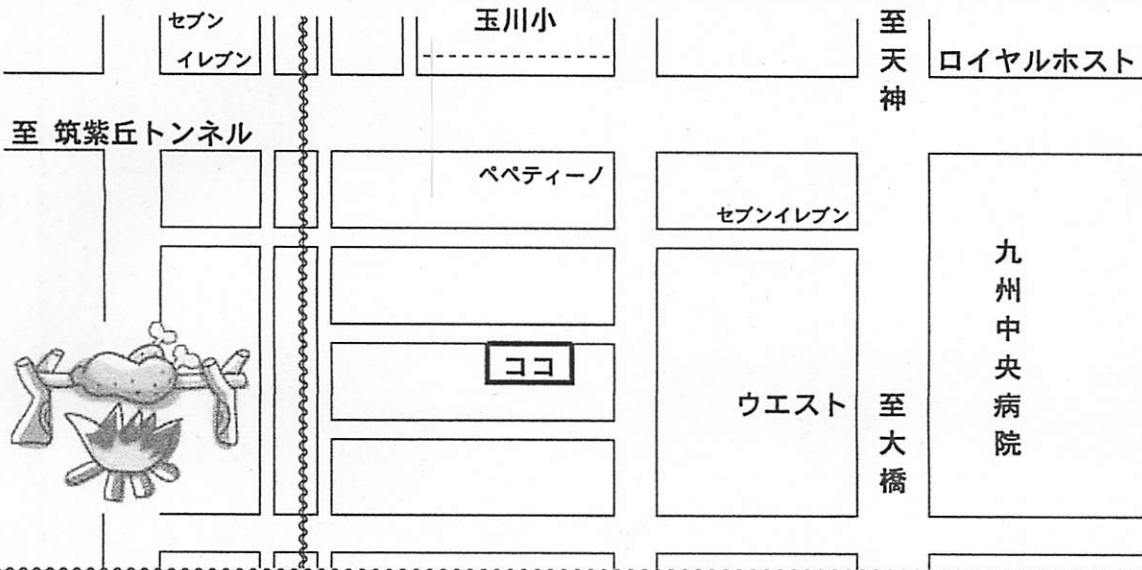
今回、後期予定にはありませんでしたが、特別講座を開催いたします。月隈小の岡松芙美香先生と「はかた一番どり推進協議会」さんのご協力のもと、『とり肉が食卓に届くまで』の授業を提案いたします。（「はかた一番どり」は福岡県のオリジナルブランド鶏です。）

当日は、卵から孵卵、ヒヨコ、肥育、加工の過程を五感を使って学び、感じ取り、実際に鶏を解体していただくまでおこないます。解体は協議会の久留米孵卵場や県の畜産課の方々が行っていただきます。（講座終了後はBBQでおいしくいただく予定です。終了後も引き続きご参加ください。）

食の教育にも大きく関連していると思いますので、理科に興味をお持ちの先生だけでなく、食育に関心をお持ちの先生はじめ、どなたでも遠慮なくご参加ください。

とき 2月25日(土) 14:00～ 16:00ごろ

場所 福岡市教育会館 (市教組中部事務所 1F)



参加費等は無料ですが、参加人数によって解体用のニワトリの準備がありますので、

下記の参加連絡表にご記入の上、お早目にFAXをお願いします。駐車場はありますが、アルコール摂取される方は、公共交通機関等でお越しください。

この講座についての問い合わせは 上田（宮竹小学校TEL 5 8 1 - 0 3 6 1）まで。

参加連絡表 FAX番号 5 1 2 - 3 0 3 2 (中部事務所)

所属校	代表者のお名前	参加予定人数	連絡先（電話番号など）